

大学院教育学研究科

所 属 ・ 職 位	大学院教育学研究科（教職大学院）・准教授	
氏 名	長谷部 英樹（Hasebe Hideki）	
取 得 学 位	学士（教育学），熊本大学，1997 年 3 月	
S D G s 目 標		

研 究 分 野	学習指導
研究キーワード	若手教職員育成, 学力向上, 授業改善, 小学校教科担任制
研 究 内 容	学校現場や教育行政での勤務等を経験した実務家教員です。 ●職務を通じた若手教職員の能力開発 大分県教育センター総務企画部指導主事として，研修事業の企画・調整及び，調査研究事業の企画・調整に携わりました。また，大量退職時代への対応として，若手教職員を計画的に育成することが必要なことから，組織的に職務を通じた能力開発を行うため，OJTにより特に若手教職員の育成が図られるよう，「人材育成方針」を踏まえた「若手教職員育成のためのOJTの手引」作成に携わりました。 ●学力定着に課題を抱える学校の重点的・包括的支援に関する実践研究 文部科学省初等中等教育局教育課程課総括係専門職として，「学力定着に課題を抱える学校の重点的・包括的支援に関する実践研究」の企画・運営に携わり，全国学力・学習状況調査や地域独自の調査等において課題が見られた学校に訪問するとともに，重点的・包括的な支援を行い，基礎的・基本的な知識・技能の定着や思考力・判断力・表現力の育成を図る取組を行いました。 ●主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善 大分県教育庁義務教育課学力向上支援班指導主事として，学習指導要領の趣旨を踏まえた各教科の授業改善等に関する説明・講義等を通して，教員の授業力向上に資する取組を行いました。 ●小学校教科担任制の導入による教員の専門性を高めた質の高い授業の促進 大分県教育庁義務教育課学力向上支援班指導主事として，小学校教科担任制を推進する教員及び市町村教育委員会指導主事を対象に，教科担任制の推進に係る行政説明及び協議を行うことにより，教科担任制の充実と本県児童の学力向上に資する取組を行いました。 ●家庭・地域との「連携と分担」によるマネジメント 教頭として，各種学力調査及び質問紙調査の結果を分析するとともに，分析結果を踏まえ，地域の方，保護者及び教職員合同の協議会を企画・運営しました。協議では，現在の児童の強みや弱みについてKJ法を用いて話し合い，整理することで，育成を目指す資質・能力を焦点化しました。また，合同協議会において，学校・地域・家庭がそれぞれの役割と責任を自覚し，相互に協力していく体制づくりを図りました。
研 究 業 績 ・ アピールポイント	●研究報告 1. 2012 年「平成 23 年度 大分県教育センター研修生研究報告」 ＜個人研究：小学校＞俳句の特性を生かした音読指導の在り方 大分県教育センター（pp. 43～50） ●行政資料 1. 2016 年『若手教職員育成のための OJT の手引-「大分県公立学校教員育成指標」の活用-』 第 2 章 実践編（教諭）大分県教育委員会（pp. 22～37） 2. 2022 年「小学校教員の専門性を高めた質の高い授業の促進～小学校教科担任制の導入～手引き」大分県教育委員会（pp. 1～49）